



社会医療法人智徳会

未来の風せいわ病院

地域医療連携室ニュースレター

No.26 令和2年1月発行
〒020-0401
盛岡市手代森9-70-1
電話番号 019-696-2055
FAX 番号 019-696-4185

ごあいさつ



病院長
田嶋 宣行

新年あけましておめでとうございます。2020年オリンピックイヤーを新たなお気持ちでお迎えのことと存じます。今年は十二支の始まりである子年で、十干十二支であらわすと「庚子（かのえね）」という60年に一度の大変縁起の良い年だそうです。この縁起にあやかり関係機関の皆様には誠に良い一年となりますことをお祈り申し上げます。

さて、当院では昨年4月に急性期病棟と放課後等デイサービスを新たにオープンさせました。患者さん、ご家族に安心して治療や支援を受けられる環境を整え、満足して頂ける医療を提供できますよう職員一同努力致しております。

年末年始、入院患者さんの増加により救急病棟、急性病棟を中心にベッド利用率が高まり、ベッド調整に窮する状況となっております。医療・保健・福祉機関の皆様から多くの患者さんをご紹介頂きながらスムーズに対応できない状況が出てくる可能性もあり、大変ご迷惑をお掛けすることもあるかもしれませんが、ご理解とご協力をお願い致します。

人口の多い団塊の世代が全員75歳になる2025年には、年金、医療費、介護給付費を含めた社会保障費の急増が見込まれております。介護の面では深刻な人手不足も深刻となっており、抜本的な制度見直しが急務と言われております。医療・保健・福祉の各分野の皆様との連携やデスカッションを重ね現場から何らかの提案ができればと新春の夢を抱いております。今年もよろしくお願い申し上げます。

基本理念

すべてのひとがいいきと自分らしく生きていける地域社会づくり

8つの基本指針

1. 私たちは、常に笑顔絶やさずことなく最高のサービスを提供します
2. 私たちは、「ひとの心の痛みを涙する」温かく深い人間性と豊かな感性を磨きます
3. 私たちは、いのちの尊厳と基本的人権を尊重します
4. 私たちは、社会的使命をもってよりよい地域社会づくりに努めます
5. 私たちは、職業人として技術と資質の向上に努めます
6. 私たちは、よりよい職場づくりのために対話と相互理解に努めます
7. 私たちは、共に働く仲間たちに感謝し、自らの仕事に誇りを持って働きます
8. 私たちは、高い志をもち、我が国を代表する病院・施設づくりに努めます



～デイケア作品【ギャラリー展示】～

トピックス

今回は、ステップアップチャレンジ2019、地域移行推進室、作業療法、放課後等デイサービスみらいの風です。

■ステップ・アップ・チャレンジ2019

令和元年11月16日にステップ・アップ・チャレンジ2019を開催しました。2009年から各部署において研究・業務改善を通して法人への貢献及び職場の活性化を図ることを目的として開始し、今年度で11回目となりました。それぞれの部署の中で1年間真摯に取り組んだ研究が発表されました。今年度の優秀賞などは下記の表をご覧ください。来年度もさらなる医療の質向上を目指してステップアップを図りたいと思います。



■優秀賞

部署	発表演題
栄養管理科	患者様の「食」への思いを探る ～3カ年計画のヒアリングと病院給食質向上への取り組み～
C2病棟	拘縮予防に向けたポジショニングの取り組み ～WOCナースとOTと連携して～

■奨励賞

部署	発表演題
C3病棟	Tチャートを用いた与薬準備事故防止に向けた取り組み
外来	電話による通院勧奨が与えた心理的影響 ～通院中断防止へ向けた支援の検討～
社会復帰支援室	持効性注射剤実施者へのアンケートから人生を支援する在り方を再考する

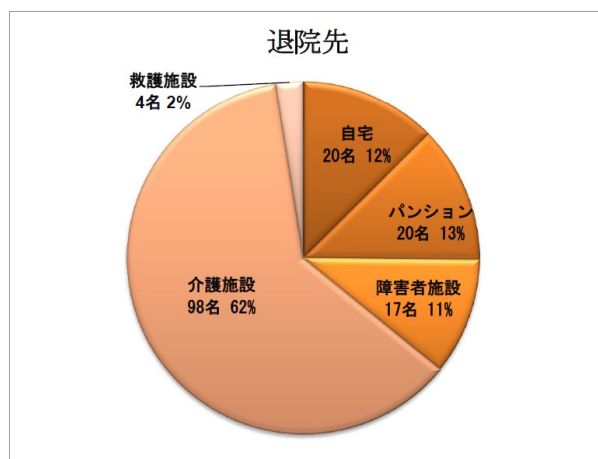
■審査員特別賞

部署	発表演題
臨床心理科	多職種協働における心理職に対するイメージとニーズの把握
介護老人保健施設 康楽苑 2階	医療、介護、在宅をつなぐ食支援～統一基準によるコード連携を目指して～

■地域移行推進室

当院の地域移行推進室は2008年より、専従の精神保健福祉士を配置し5年以上の入院者の退院促進に取り組んでおります。毎年1月1日付で5年以上の入院者の5%を退院目標数とします。本人を中心とした多職種チームが連携し退院までの計画を立て、地域移行を推進します。スタート当初195名の5年以上の入院者は現在61名まで減少し、関係者皆様のご協力もあり地域定着まで確実なものになっております。

退院可能な病状であっても『家族の了解を得られない方』『30年、40年と入院期間が長く退院に消極的な方』『施設が見つからない方（障害区分認定、介護保険認定が非該当や程度が低い方や待機が長い方）』等の長期入院となっている（社会的入院者）方に対し、今後もご本人やご家族のご不安を受け止め、寄り添いながら地域で安心して暮らすことが出来る様に支援していきたいと思っております。主な退院先は右図の通りです。



■作業療法

作業療法は医師の指示により治療の一環として行われます。活動を通じてより良い生活が送れるよう支援するリハビリテーションです。当院はA3・4・5・6病棟、C3病棟、外来の患者様を対象に8名の作業療法士で担当しています。内容は作業活動(編み物や革細工等の手工芸)、音楽療法、カラオケ、体育館スポーツ(卓球、バドミントン等)で1日の平均参加者は130名です。患者様との対話を重視してニーズ、興味・関心等を把握、活動内容に生かし主体的に取り組んでいただけるようにしています。

集団活動が主体ですが隔離・拘束等で集団適応が困難な場合、個別的に介入するケースもあります。また、多職種会議で情報共有、方針を決定し作業療法場面に反映しています。

患者様が地域で安心して暮らせるよう関係機関・施設の方々と連携しながら支援していきたいと考えております。

本年もご指導、ご鞭撻を宜しく申し上げます。



■放課後等デイサービスみらいの風

日頃より、「放課後等デイサービスみらいの風」の運営につきまして、格段のご理解、ご協力を賜り誠にありがとうございます。

当事業所では、2020年度新規利用者を若干名募集しています。サービス内容に関する不明な点や見学希望について、お気軽にお問い合わせください。

☎019-613-3636 (直通)

感覚を用いたサーキット活動



立地を活かした季節のあそび



学習支援の様子



併設病院体育館での身体づくり



日常生活での役割体験



(個人情報保護のため画像の一部を加工しています)

～新規の受診・入院相談～

019-696-2055 にお電話下さい。

相談時間 平日：9:00～16:00

FAX:019-696-4185

初診・再診の予約制を実施しております。電話対応した事務員に地域医療連携室とご指名ください。はじめての受診・入院相談を地域医療連携室がお受けいたします。受診の際には、下記URLから患者紹介FAX申込書を別途ダウンロードしてお使いください。

URL：<https://mirai-seiwa.com/chiikiiryorenkei/iryokikan>

外来担当医

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
新患担当		八重樫医師 佐藤医師 伊藤医師	田嶋医師	佐々木医師 菊地医師 鈴木医師	遠藤医師	再診のみ 第1・第3 佐々木医師 第2・第4 田嶋医師
再診担当	菊地医師 鈴木医師	田嶋医師 智田医師 佐藤医師	佐々木医師 遠藤医師	智田医師	八重樫医師	第2・第4・第5 遠藤医師

診療時間

月曜日～金曜日	8:30～17:00
土曜日	8:30～12:00
休診日	日曜・祝日・お盆(8/14～16)・年末年始(12/29～1/3)

病院へのアクセス



社会医療法人智徳会

未来の風せいわ病院

〒020-0401 岩手県盛岡市手代森9-70-1

TEL：019-696-2055(代)

FAX：019-696-4185

<https://mirai-seiwa.com>

バス

●長岡線・日詰駅前行き

盛岡駅（5番）発又は盛岡バスセンター（アレヴェール）より乗車、手代森ニュータウン北口降車（約20分）バス停より徒歩5分

●日赤経由・ふれあいランド経由川久保線、乙部線手代森ニュータウン南口行き又は乙部行き

盛岡駅（5番）発盛岡バスセンター（アレヴェール）経由、手代森ニュータウン北口降車（約20分）バス停より徒歩5分

●中央線・都南の園営業所行き

盛岡駅（5番）発盛岡バスセンター（アレヴェール）経由、手代森ニュータウン入口降車（約30分）バス停より徒歩3分



車

●盛岡駅から車で20分

（国道4号・396号経由 都南大橋過ぎセブンイレブン左折後、500m左側）

●東北自動車道 盛岡南ICから車で15分

（県道36号・国道396号経由 同上）

※無料駐車場完備